

図書館の利用案内



本を借りるには貸出カードが必要で、市内に住んでいる人、天草市に通勤・通学している人

本の貸出と返却

本の貸出と返却
 図書館は、子どもから大人まで誰でも自由に立ち寄れる公共施設です。本を借りたり読んだりするだけでなく、持ち込み学習や調べ学習にも最適です。郷土資料をはじめ、事典類やビジネス本、小説、児童向け図書や絵本、外国語で書かれた本など多種多様な本が揃っています。また新聞や雑誌もあり、バックナンバーを見ることが出来ます。本棚を眺めながら新たな本との出会いを楽しんでください。

本との出会い

本は1人10冊まで、15日以内で借りることができます。返却は、開館中は窓口カウンターに、閉館しているときは館外にある「ブックポスト」を利用してください。

であればカードを発行できます。年齢制限はありません。住所や通勤通学先が分かる物(免許証や身分宛郵便物など)を各図書館または五和図書室へ持参してください。



五和以外の各図書室(有明・岳・栖本・新和・天草)は、貸出表に自分で記入して本を借りることができます。

各図書室の利用方法

読みたい本が貸出中だったり他館にあるときは、予約や取り寄せができます。本の準備ができたら連絡しますので、1週間以内に来館してください。

本の予約ができます
 読みたい本が貸出中だったり他館にあるときは、予約や取り寄せができます。本の準備ができたら連絡しますので、1週間以内に来館してください。

	電話	開館時間	休館日
中央図書館	☎7001	●火曜日～金曜日	●月曜日(月曜日が祝日の場合は開館し、翌日の火曜日が休館)
牛深図書館	☎7100	午前9時～午後6時	●年末年始(12月29日～1月3日)
御所浦図書館	☎73931	●土曜日・日曜日・祝日	
河浦図書館	☎8111	午前9時～午後5時	
五和図書室	☎1111	●月曜日～金曜日 午前8時30分～午後5時15分	●土曜日・日曜日・祝日 ●年末年始(12月29日～1月3日)

※詳しくは図書館カレンダーをご覧ください。

図書館へ行こう!

突然ですが、皆さんは最近どんな本に出会いましたか。偶然書店で目にした本?仕事に関する本?子どもの絵本?それとも雑誌?どんな種類の本であってもあなたの知識を広げ、心を豊かにしてくれたのではないのでしょうか。今号は毎月連載している「図書館へ行こう!」の拡大版、たくさん本と出会える図書館を紹介します。

【問い合わせ先】天草市立中央図書館 ☎7001

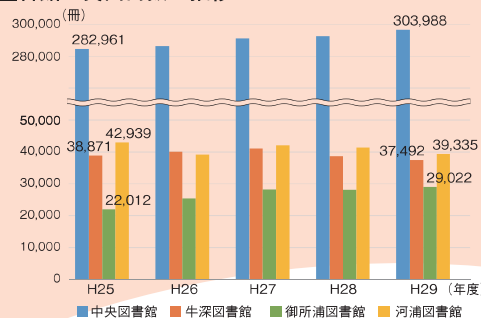
図書館クイズ

まずは、図書館クイズを出題。答えは、紙面を読み進めると分かります。

- Q1 市立図書館全体の蔵書数は?
 ①約11万冊 ②約22万冊 ③約33万冊
- Q2 1人何冊まで借りることができるでしょうか?
 ①5冊 ②10冊 ③何冊でも
- Q3 本の予約はできる?できない?
 ①できる ②できない
- Q4 借りた本のページが破れていたらどうする?
 ①そのままにして職員に知らせる
 ②セロテープやのりで直しておく
- Q5 市立図書館にない本を読みたいときは?
 ①あきらめる
 ②別の図書館から借りる
 ③図書館へ要望する



■各館の貸出冊数の推移



本市には、中央図書館を始めそれぞれの町に図書館・図書室があり、年間延べ10万人が利用しています。市立図書館の蔵書数は約33万冊。また移動図書館車も3台あり、なかなか図書館に足を運べない人のために、地域に図書館が向いて本の貸し出しを行っています。少子高齢化で人口は減っているものの図書貸出数は年々増加しており、1日平均で約1,100冊の本が貸し出されています。

子どもたちが図書館の仕事を体験 ～ありすボランティア～



AmakusaCity Library Invites Children Everyone(天草市立図書館に子どもも大人もみんなおいでよ)の頭文字をとって「ありす(ALICE)」と名付けたボランティア活動。現在、20人が「おはなし会」での読み聞かせや館内作業(本の修理や分類、飾り付け)などに取り組んでいます。講習を受ければ、空いた時間に図書館スタッフとして活動ができます。

3月から次年度の募集を開始します。対象は小学5年生から高校生まで。図書館の仕事やボランティア活動に興味がある学生の皆さん、参加お待ちしております。



▲透明フィルムを貼って耐久性を高める

▲破れた部分は専用のテープやのりで修理

※借りた本が破れていても自分で修理せず、その部分を職員へ知らせてください。

『夜明けの図書館』①～⑤

埜納タオ 双葉社
図書館の仕事や司書についてもっと詳しく知りたい人は、この漫画がオススメ! 図書館にありますので借りて読んでみては。



参加者の声

●本の修理など普段できないことを経験して図書館スタッフの苦勞が分かり、本を大切に作る気持ちを知ることができました。

お知らせ&イベント情報

「古文書学習会」「読書会」に参加しませんか

中央図書館では、天草の江戸時代などの古い文書を解読する学習会やテーマを決めて本について語り合う読書会を毎月開催しています。テーマや開催の詳細は、中央図書館までお尋ねください。

(古文書学習会) 毎月第3土曜日 14:00～

(みずのわ読書会) 毎月第3木曜日 10:00～

※図書館情報は図書館ホームページやSNS (Facebook・Twitter) で発信中。

▶図書館 Facebook



通帳に読んだ本を記録



これまでに読んだ本、皆さんは覚えていますか。いつどんな本を借りたのか、自分の読書履歴を確認できるのが「読書履歴通帳」。見た目はまさに銀行の通帳のよう。著者や定価、分類も分かり、記録を目で確認できることで読書のやる気にもつながっています(記録する機械は中央図書館にのみ設置)。

図書館がやってくる! ～移動図書館～

- 本は読みたいけど、わざわざ出かけてまでは…
- 図書館は遠いし…
- 借りたら2週間後には返しに行かなきゃいけないから大変…

こんな理由で本との出会いをあきらめていませんか。市では皆さんに読書を楽しんでもらおうと移動図書館を実施しています。小説や絵本、図鑑から園芸書・手芸本など約2,000冊を車に積んで伺います。ぜひ、移動図書館を活用してたくさん本と出会ってください。

新たに次年度から巡回を希望するグループを募集します。詳細は、各図書館へお尋ねください。



- ◆対象＝市内に住所または勤務先がある5人以上のグループで、図書館から離れた地域にお住まいの人(企業や施設の利用も可)。
- ◆巡回日＝火曜日から金曜日(ただし祝日は休み)。時間などは要相談。

移動図書館車	巡回地区
きらきらいるか号(中央図書館)	本渡、有明、倉岳、栖本、新和、五和
いるか号(牛深・河浦図書館)	牛深、天草、河浦
きょうりゅうブッカー(御所浦図書館)	御所浦



▲移動図書館を利用する園児や住民。本を持つ笑顔があふれる

「前はよく図書館に行っていたけど、だんだん足が向かなくなつて」と話す冷水勝子さん。5人以上で移動図書館が利用できることを広報紙で知り、ご近所さんを誘って申し込んだ。月に1度、自宅近くに来るこの図書館を楽しみにしている。

移動図書館車にはマイクが備わっていて貸出準備ができたら放送でお知らせ。案内を聞いた住民が、前回借りた本を持っていつもの場所に集まります。「今日は何ば借ろうかい」「その本、よかつたろ」「正月には孫が来るけん絵本ば借りとかんば」図書館車の周りではにぎやかなおしゃべりが始まります。

移動販売車と違って出てきた住民にも冷水さんは声をかけます。「漬け物の本とか、野菜の育て方の本もあるとよ。借りてみらんね」。

移動図書館車には写真集やエッセイ、料理本や手芸本、介護に関する本、季節に合った本などさまざまなジャンルの本が載っています。この作家の別の本もお願いといった依頼や予約もできます。移動図書館が来るようになったら、読書をするようになったという人もいて、本を借りて帰る後姿はどこか楽しそう。何冊か本を借り「じゃ、また1カ月後に」と笑顔で帰っていきました。

『くれよんのくろくん』

なかやみわ／童心社2001年
皆さんに好きな色はありますか。それぞれ色を思い浮かべたことでしょうか。この本は、それぞれの色に役割があることを教えてくれます。それは人も同じこと。一人ひとり違う個性があることを押しつけではなく感じ取ってくれたらと作者はコメントしています。絵本は小さな子が読むイメージかもしれませんが、高校生も大人も手に取ってみてください。



えりか
川村 瑛里加さん
牛深高校
2年

『僕は上手にしゃべれない』

権野直弥／ポプラ社2017年
私は進路選択にあたり社会的少数派の人たちが書いた本をたくさん読みました。この本の主人公はうまく話せない吃音症の中学生。難しい言葉は使われておらず、物語として吃音症を知ることができ。目が見えない人、耳が聞こえない人、逆に聞こえすぎる人などいろんな人が書いた本を読んで視野を広げてみてください。



ゆき
丸山 愉貴さん
天草高校
3年



ゆりな
田中 祐里奈さん
天草拓心高校
マリン校舎
1年

『君は月夜に光り輝く』

佐野徹夜／KADOKAWA2017年
表紙の美しさにひかれて手に取ったこの本は、親しい人の死に接し投げやり生きていた男子高校生と不治の病・発光病を患う同級生の物語です。作中に「愛する者が死んだときには自殺しなければなりません」という書き出しの詩が2度出てきます。この詩の受け取り方の変化にも注目して読んでみてください。



みつあき
笠田 美月さん
天草高校定時制
1年

『走れメロス』

太宰治／新潮社1954年
私が紹介する本は、タイトルにある“走れメロス”ではなく“獻込み訴え”という話です。「申し上げます。申し上げます」というフレーズのとおり主人公の独白（訴え）によって構成された本作品。私は何度も読むうちに「人間は他人の心を自由にはできないのだよ」という太宰のメッセージを感じ取りました。私も駆け込んでこの作品を読んでと皆さんにお願い申し上げます。



▲発表後は聞き手とディスカッションして紹介本の理解を深める



『三日間の幸福』

三秋縵／KADOKAWA2013年
主人公は小学生の頃、先生から人生を1年いくらで売りますかと聞かれ3億円と答えます。が、大人になった彼は30万円で寿命を売ってしまいます。人生を売った主人公は、監視員と最期の3日間を過ごし、そこで人生の価値を考えていくという本です。
質問「松下さんは人生をいくらで売りますか。その理由も教えてください」
松下「僕は、30万円でいいと思っています。理由は僕が僕であり続けたいと思ってるから、金額は関係ないです」



たくや
松下 拓哉さん
天草工業高校
2年

12月22日に市立図書館が初めて開催した「ビブリオバトル」。ビブリオバトルは、本を紹介し合うコミュニケーションゲームです。「人を通して本を知る。本を通して人を知る」をキャッチコピーに今、全国で開催されています。

5分という制限時間内でおすすめの本を紹介し、いかに相手に「読んでみたい!」と思わせるか。原稿やスライドは準備せず、みんなの顔を見ながら語る言葉は、ただ原稿を読むだけのものよりいきいきと相手に届きます。

皆さんは、お気に入りの本をどんな言葉で人に薦めますか。

心に届け!
高校生
おすすめの1冊
～ビブリオバトル～

チャンプ本
『黒笑小説』
東野圭吾／集英社2008年

清田 愛実さん
(天草高校定時制3年)



「シンデレラのあらすじをまずは簡単に説明します」と紹介を始めた清田さん。一話20ページ程度の小説が13編入っている中から選んだ話が「シンデレラ白夜行」。子どもころは思わなかったのに成長してしまつたからこそ気づいた物語の矛盾。魔法は解けたのになぜガラスの靴だけがそのままなのかといった疑問を解くヒントがこの小説に書かれています。
現実世界でシンデレラを成立させようとしたらどうなるのか。黒い笑いの短いお話を気軽に読んでみてください。

『僕が名前を呼ぶ日』

香坂茉莉／KADOKAWA2018年
ネットで活躍するクリエイター集団“HoneyWorks”の楽曲が元になっている高校生の恋愛小説。
僕自身、YouTubeで彼らの動画を見てファンになり、そこから派生した小説に興味を持って読み始めました。
小説と一緒に動画（楽曲）も楽しんでみてください。



こうだい
松永 幸大さん
天草工業高校
2年



ともき
須崎 智紀さん
牛深高校
2年

『この素晴らしい世界に祝福を!』

暁なつめ／KADOKAWA2013年
若者に人気のライトノベルを紹介。ライトノベルとは物語の前にイラストのページがある本のことです。主人公は自宅にひきこもりゲームばかりしている高校生。新作ゲームを買いに行った先で交通事故に遭って死んでしまいます。女神に会い転生することを選んだ主人公が繰り広げる冒険の物語です。

ルール

- ①発表者が読んで面白かった本を紹介し、1人5分以内の本を紹介をします。
- ②それぞれの発表の後に参加者全員（発表者・観覧者）で、その発表に関するディスカッションを2分行います。
- ③全ての発表が終わったあと、「どの本が一番読みたくなったか?」を基準とした投票を参加者全員で行い、一番多く票を集めた本を「チャンプ本」に決定します。